

南区大磯学区

災害時避難行動マップ

この災害時避難行動マップは、大規模な地震や風水害が発生した場合を想定して、学区のみなさんが、お住まいの地域の危険箇所や避難経路などについて話し合い、作成したものです。
この避難行動マップをもとに、「いざ」という時どんな行動をとればよいのか日頃から考えておきましょう。

一時集合場所

No	町内会名	場所
ア	塩荒浜	未設定
イ	曾池1	呼続公園 遊戯広場(北)
ウ	曾池2	公民会倉庫前
エ	曾池3	旧カフェドノア前
オ	曾池4	どんどん庵 大磯通店前
カ	戸部グランドハイツ	マンション前駐車場
キ	戸部1	戸部公園
ク	戸部2	服部精機前道路
ケ	戸部2・3	みどり幼稚園駐車場前
コ	戸部3・4	みどり幼稚園駐車場前
サ	城下1	TBユニファッション前
シ	城下2	空き地(城下2-23)前
ス	城下3	松池荘駐車場前
セ	松池1	松池荘駐車場前
ソ	北内1	スギ薬局 北内店前
タ	北内2	スギ薬局 北内店前
チ	北内4	大磯小学校西門
ツ	北内5	大磯小学校東門

指定緊急避難場所(津波避難ビル)

No	施設名	収容人数
①	大磯小学校(校舎棟)	736
②	あいせい紀年病院	750
③	善常会リハビリテーション病院	290
④	モリ薬局	62
⑤	メゾン城下126	105
⑥	セリゼ中村	85
⑦	ヒレッジ近藤	87
⑧	コーポ富士徳	165
⑨	あさひハイツ108	34
⑩	メゾン福谷	36
⑪	宝呼続公園ハイツ	80
⑫	アメニティ呼続公園	41
⑬	ライオンズマンション呼続公園	92

気を付けて!(地震編)

- 1. 空き家**
耐震性が低いと倒壊しやすく、無人のため火災延焼の危険がある。
- 2. 古い(高い)ブロック塀**
大きな地震では倒壊する危険があるためすぐ離れる。近づかない。
- 3. 狭い道**
近くの家が倒壊した時、道がふさがれて通れなくなる可能性がある。
- 4. 電線**
切れた電線は停電時でも感電の危険がある。近づかない。
- 5. 瓦屋根**
大きな揺れの際には瓦の落下危険がある。瓦屋根のある家屋に住んでいる方は、あわてて外に飛び出さない。



在宅避難のススメ

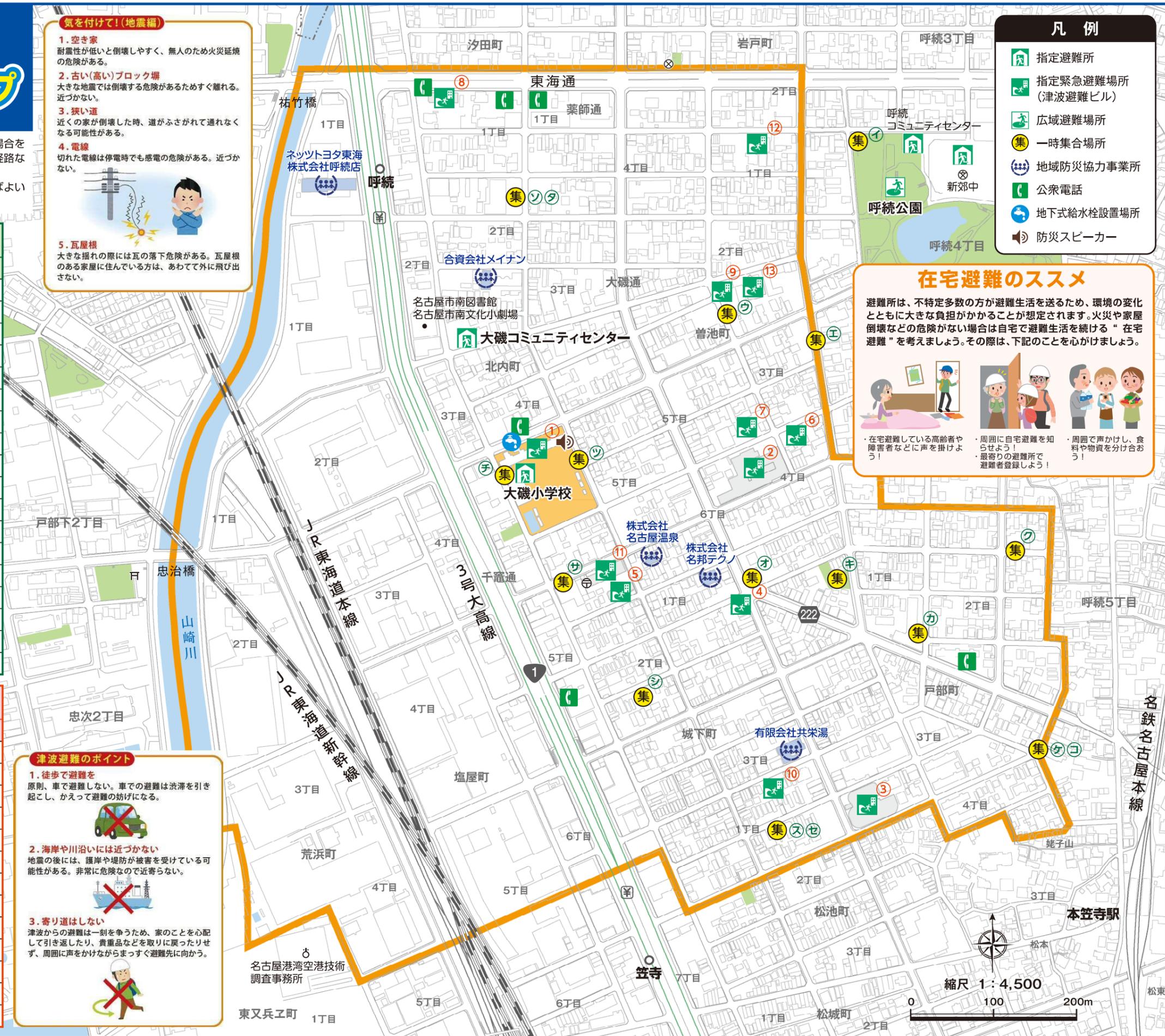
避難所は、不特定多数の方が避難生活を送るため、環境の変化とともに大きな負担がかかることが想定されます。火災や家屋倒壊などの危険がない場合は自宅避難生活を続ける“在宅避難”を考えましょう。その際は、下記のことを心がけましょう。



- 在宅避難している高齢者や障害者などに声を掛けよう!
- 周囲に自宅避難を知らせよう!
・最寄りの避難所で避難者登録しよう!
- 周囲で声かけし、食料や物資を分け合おう!

津波避難のポイント

- 1. 徒歩で避難を**
原則、車で避難しない。車での避難は渋滞を引き起こし、かえって避難の妨げになる。
- 2. 海岸や川沿いには近づかない**
地震の後には、護岸や堤防が被害を受けている可能性がある。非常に危険なので近寄らない。
- 3. 寄り道はしない**
津波からの避難は一刻を争うため、家のことを心配して引き返したり、貴重品などを取りに戻ったりせず、周囲に声をかけながらまっすぐ避難先に向かう。



凡例

- 指定避難所
- 指定緊急避難場所(津波避難ビル)
- 広域避難場所
- 一時集合場所
- 地域防災協力事業所
- 公衆電話
- 地下式給水栓設置場所
- 防災スピーカー

縮尺 1:4,500
0 100 200m

大磯学区の行動要領 <保存版>

各家庭で避難先を確認しよう!

災害リスクのまとめ

- 南海トラフ巨大地震が発生した場合、**震度6強**の激しい揺れが予想されます。
- 学区南東部に木造住宅密集地や、狭い道があります。建物が倒壊して道を塞いだり、**火災が延焼**し、強く熱風が吹き荒れるおそれがあります。
- 学区西部で**液状化現象**が起こる可能性が高い箇所があります。建物が傾いたり、路床に泥水が溢れ出し、道路が通行出来なくなるおそれがあります。
- 地震発生後には、**津波の危険**があります。テレビやラジオなどで情報収集に努め『**津波注意報**』『**津波警報**』『**大津波警報**』に注意しましょう!地震発生後、**約120分**で**津波浸水**が開始し、学区西部では**浸水深が最大1.0m**となると予想されます。
- 風水害(台風や大雨)が発生し、洪水・内水はん濫が起こった場合、学区中央部で**浸水深が最大1.0m**となる可能性があります。避難情報や気象情報に注意しましょう!

《大磯学区 災害時行動ルール》

- ① **震度5強以上**の地震が発生した場合、大磯学区では住民の**安否確認**を行います。
- ② 各家庭では、自宅にいる家族が無事であれば**玄関や門扉にタオル**を掛けて「**家族の無事**」を知らせてください。自宅が安全であれば自宅にとどまり、自宅にいると危険であれば速やかに避難をしましょう。
- ③ 避難の際は、できる限り自宅の**両隣の安否(タオル掲示の有無)**を確認し、各町内の**一時集合場所(裏面参照)**に集まりましょう。
- ④ 安否確認の際、救助を必要とする人を見つけたら、周りに声を掛け元気な人が助けましょう。
- ⑤ ラジオなどで情報収集に努め、『**津波注意報**』『**津波警報**』『**大津波警報**』が発表されたら、**地震発生60分後**には適切な**指定緊急避難場所(避難避難ビル)**へ避難しましょう。

- ① 台風や大雨の時は、自宅は大丈夫ですか?自宅が**安全であれば自宅**にとどまり、自宅に浸水の危険があれば、気象情報に注意して**早めの避難**を心掛けましょう。
- ② 大磯学区に『**避難準備・高齢者等避難開始**』『**避難勧告**』『**避難指示**』が発令された際は、指定緊急避難場所(**大磯小学校と大磯コミセンの両方2階以上**や**浸水想定区域外**へ避難しましょう。(発令前に自主避難する際は、**区役所☎823-9315**へ**避難先を確認し、食料や飲み物を持参**して避難しましょう。)

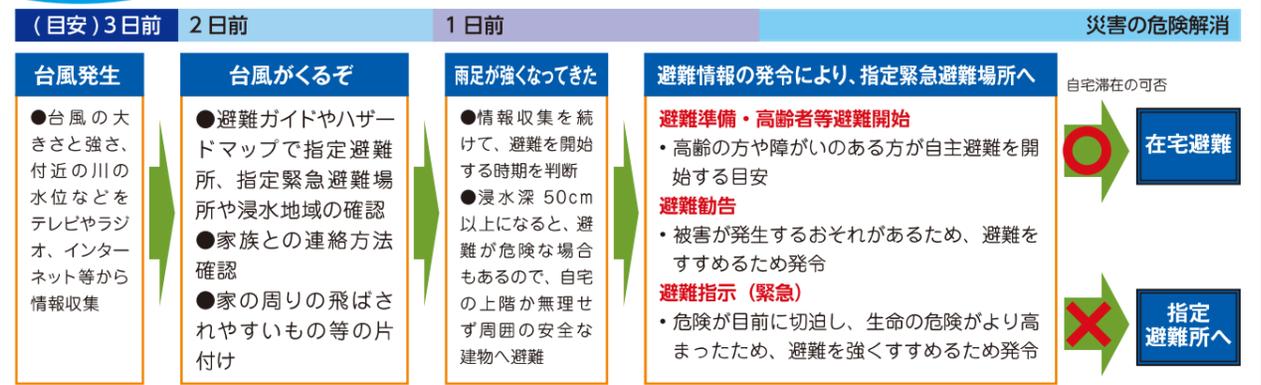
地震

地震発生!災害時の対応



風水害

風水害発生!災害時の対応



非常持出品の準備

避難する際にすぐに持ち出せるよう、非常持出品を準備しておきましょう。

- 7日分程度用意しましょう**
- 命をつなぐため用意しておきたいもの
- 保存がきく食品(自分が食べやすいもの)
 - 常備薬(持病のものを含む)
 - 飲料水(ペットボトル)
- ※飲料水は、1日3Lが目安です。また、水分が多い食品(ゼリーなど)と組み合わせることで量を減らすことができます。
- 防災用品
- 給水用のポリ容器・バケツ
 - ロープ
 - バール
 - のこぎり・工具など
- 燃料
- カセットコンロ(予備のボンベを含む)
 - 固形燃料
- 寝具等
- 毛布
 - 寝具

うち3日分は非常持出品へは

非常持出品の例

- 防災用品
 - 携帯ラジオ
 - ヘルメット・防災ずきん
 - 軍手・マスク
 - 貴重品
 - 現金(小銭も含む)
 - 預(貯)金通帳の写し
 - カード類
 - 認印・印鑑など
 - 衣料品
 - 衣料(着替え)
 - タオル(大小2種類)
- 照明等
 - 懐中電灯(電池含む)
 - マッチ・ライター
 - 医療用品
 - 三角巾
 - 包帯・ガーゼ
 - ばんそうこ
 - カード類
 - ウェットティッシュ
 - お薬手帳
- 食器類
 - はし・スプーン
 - 紙皿・紙コップ
 - 便利用品
 - 筆記用具
 - 新聞紙
 - 携帯用トイレ
 - ゴミ袋
 - キッチン用ラップ
 - 使い捨てコンロ
- その他(個人的に必要なもの)
- 粉ミルク
- 生理用品
- 紙おむつ
- 予備のメガネ・補聴器など

大磯学区ではタオルを使った安否確認をします!

助けが必要な人をすばやく把握して救助するために、タオルで意思表示をお願いします。大磯学区ではタオルの掲示がない家庭を優先して安否確認を行います。大地震が起こったその時、自宅にいる人に救助の手が必要なければ、玄関や門扉の確認しやすい位置にタオルの掲示をお願いします。

